

### 2024年の目標



社民党に結集する仲間の皆さん  
新年明けましておめでとうござい  
ます。衆議院解散総選挙も自民党  
の政治資金パーティーや岸田内閣  
支持率二十二・三％（共同通信社）  
となり過去最低を更新する等若  
干遠のいた気がしますが、しかし、  
必ず近いうちにあるという思いで  
推移を見守る必要があります。  
昨年の十二月一〇日、社民党基  
地問題研究会は、敷戸弾薬庫に調  
査に入りました。福島党首以下参  
加された全国の仲間の声が「こん  
な団地のご真ん中に基地があると  
は！」でした。周囲三kmの範囲に  
団地があり、大学、高校、小学校、  
保育園、介護施設があり約四万人  
が住んでいます。全国の仲間から  
これは弾薬庫でなく、「ミサイル発  
射基地」ではないかと驚きの声で  
す。



大分県連合代表 久原和弘

衆議選勝利！敷戸弾薬庫撤去を  
今年の目標に定めて共に頑張っ  
ていきましょう！

### 九州の基地化現地視察 敷戸弾薬庫・湯布院駐屯地

南西諸島・沖縄・九州を一体と  
して米軍・自衛隊の強化に突き進  
む岸田内閣。社民党全国連合は昨  
年七月、米軍の  
空母艦載機陸上  
着陸訓練用の施  
設の建設が進む  
鹿児島県馬毛島  
を視察した。今  
回第二弾として  
陸上自衛隊大分分屯地・湯布院駐  
屯地を視察を行った。



大分敷戸弾薬庫視察

視察団は福島党首、新垣・大椿  
副党首、渡辺組織局長、金子基地  
問題連絡協議会事務局長他、九州  
各県より一〇名が参加し、大分県  
からは県連合、「大分敷戸弾薬庫  
ミサイル問題を考える会」代表が  
現地視察を行いました。



大分敷戸弾薬庫ミサイル問題を考える市民の会の  
皆さんと意見交換会

視察終了後、  
記者会見を行  
ない、その後  
市民の会（六  
名）の皆さん  
と交流会を開  
催、市民の皆  
さんから「弾  
薬庫は住宅地  
のご真ん中と  
その危険性」  
が訴えられ、  
「敷戸弾薬庫  
問題は周辺住

民だけの問題ではなく市民・県民全  
体の問題だ」と声を強くされました。  
福島党首は、市街地のご真ん中に大  
型の弾薬庫が出来ること、戦禍にな  
れば真つ先に攻撃される断固反対と  
強調、国会の場で問題提起を行うと  
決意された

新垣・大椿副党首・福島党首七名が  
敷戸弾薬庫の危険性と金権腐敗の自  
民党・岸田内閣の  
退陣を求め、来る  
べき総選挙で社民  
党への支援を訴え  
ました。この後、  
視察団は湯布院駐  
屯地、佐賀駐屯地へと向  
かいました。  
県連合幹事長 馬場徳明



明けましておめでとうございま  
す。新型コロナウイルスの感染法上  
の位置づけが二類から五類になった  
ことで社会生活がようやく落ち着き  
始めたものの、相次ぐ物価の高騰は、  
政府の無策ぶりと相まって、庶民の  
生活を圧迫し続けています。その一  
方、自民党による政治資金裏金問題  
や日本維新の会主導の大阪万博の無  
秩序な際限ない建設問題は、まさに  
政治と国民の乖離を引き起こしてい  
ます。内閣支持率が一〇％台と  
なった現状では、心ある野党が大同  
団結のもと「自民党NO!」「政権  
交代」の強いメッセージを発信し、  
年明けにも予想されるやもしれない  
「やぶれかぶれ解散」勝利に向け、  
ともに頑張ります。



大分市議会議員 高野博幸



豊後大野市議会議員 原田健蔵

あけましておめでとうございま  
す。昨年十一月二日、大分市から  
の要請を受けて、九州防衛局によ  
る大分分屯地における火薬庫等の  
整備に係る住民説明会が開催さ  
れ、私も参加しました。住民から  
は、「保管される弾薬、ミサイル  
等の種類」や「避難計画等」につ  
いての質問が出されましたが、納  
得する回答はなく、不十分な説明  
会となりました。その後、納得で  
きる説明会の開催もなく、十一月  
二十九日に工事が始まりました  
が、引き続き長距離ミサイル保管  
に反対、そして周辺住民、市民の  
安全・安心の確保を大分市に訴え  
ていきます。ともに頑張ります。



西大分支部



宗方支部



宮崎交差点にて



福島党首



## 12・10 敷戸弾薬庫視察団駅前街宣

大橋ゆうこ 社民... @ohtsubakiyuko

新たな巨大弾薬庫の配備計画が進んでいる、大分市敷戸の現場を見学し、地元の皆さんからお話を聞かせて頂きました。秋田のイージス・アショア配備予定だった場所も視察しましたが、それ以上に至近距離の場所に、密集した住宅、小学校や保育園、病院、大分大学があります。弾薬庫は70年前から...



大橋・新垣副党首

### 新入党员歓迎 & 忘年会

西大分支部と宗方支部合同で開催します

12月29日 17時～小野宅にて

プロ野球選手の父親を持つ青年新入党员の歓迎と敷戸弾薬庫にミサイルはいらない！横断幕を掲げ毎週スタンディングで頑張ってきた労をねぎらい忘年会を開催します。多くの皆さんからの差し入れを期待！と言っても機関誌が届いたときは終わってますが...



### 池永雅典さんを偲んで



11月24日早朝、池永さんが逝去されたとの訃報に愕然とし、目の前が真っ暗になりました。

11月7日に、敷戸の党費を我が家に持参して頂いた時、「池永さん、体調はどうな？あまり無理をせんでな」との会話が

最後となりました。

4月の県議選での活躍や、10月末の「敷戸弾薬庫にミサイルはいらない」の朝立ち行動にも元気に参加していたのでいまだに信じられません。一昨年、体調を崩して入院していましたが、最近体調が急変し、入院先での逝去とお聞きしました。

思い起こせば、貴方は地域運動に深くかわり、敷戸団地公民館長・民生児童委員・高年大学校長・北町自治委員等々多くの組織で頑張り、一方では社民党敷戸支部書記長として20年以上、活躍してきました。

私とは30数年、公私にわたって行動を共にしてきました。都町にもよく行きました。カラオケでの貴方の十八番は「雪椿」だったと記憶しています。

2021年の社民党分裂の時「池永さんはどうする？」

との問いかけに、迷うことなく「二村さんと共にします」との返事を昨日のように思い出されます。

貴方が敷戸で、私が大分支部と県連合との任務分担を確認して今日まで来ました。これから敷戸地域・敷戸支部で貴方に代わる人はいません。大打撃です。ただ、貴方の思い半ばで亡くなられた悔しい思いを何とか引き継ぎたいとの思いで頑張りたいと思います。



池永雅典さんのご冥福を心からお祈りいたします。

社会民主党大分県連合 二村誠一

### 行ってきました、中国！ 小野よしみが 吠える～！

さる11月5日から10日まで、日中友好協会の代表団の一員として中国に行ってきました。日中友好条約45周年ということでの交流でした。

初めて聞いた言葉「引越しのできない永遠の隣人」驚きました。地理的条件からして永遠の隣人だったのです。この「永遠の隣人」と、どう付き合っていくのか？考えなくても明らかです。仲良くすることに尽きるのではないのでしょうか？

事実、日本の最大貿易相手国なのです。街の様子、日本のマスコミで流れていた景色とは随分違っていました。テレビで見た、あの山積みになっていたシェアサイクルは整然と街角のあちこちに適切な数が奇麗に並べられていました。ビックデータで適切な数が配置され、どこの誰がどんなふうに置いたかまでわかり、チャント返却しなければ次から借りられないんだそうです。ザーッと見ても9割がシェアサイクルでした。バイクは、ほぼ全て電気です。街角に充電boxがあり、そこでバッテリーを取り替えられるようになっていました。車も25%が電気です。

北京の空が青かったのは季節もあるでしょうが、排気ガスが大幅に減っているからのような気がします。改めて外交による努力が必要で、アメリカに追従して軍拡に走るのではなく、外交努力こそが最大の防衛力であると感じました。